

2020年度 SYLLABUS 【博士後期課程】

授業科目名	総合演習Ⅱ 「市場と企業行動」
担当教員名	落合孝彦・國方 明
科目 の テ ー マ	<p>本演習では、市場と企業のそれぞれまたこれらの相互関係を分析するための、実証的手法の修得を目指す。市場と企業の間には複雑な相互関係がある。この関係については、経営学における経営戦略論、経済学における産業組織論といった理論的研究に加えて、実証的研究でも大きな関心事になる。</p> <p>本演習では、実証的手法を用いて研究を遂行する際の留意点を、研究の段階(例えば、データの入手、データの加工、分析手法の選択、分析結果の解釈など)ごとに教えたいと考えている。</p>
科目 内 容 ・ 方 法 等	<p>[科目内容]</p> <p>落合の担当回では、上場企業の公開情報に基づいて、当該企業の財務面における特徴や、当該企業を取り巻く市場環境の特徴などを把握するための実証的手法を取り上げる予定である。</p> <p>國方の担当回では、預金市場や貸出市場における民間金融機関と中小企業の関係性(リレーションシップ)に注目する。そして、リレーションシップの強さが、民間金融機関や中小企業のパフォーマンスに与える影響などに関わる実証的手法を取り上げる予定である。</p> <p>[方法]</p> <p>本演習は、次の3つの一部または全てで構成される。第1に科目内容に関連する学術論文の精読、第2に学術論文に基づく討論、第3に企業の公開情報を使用した分析の実習。</p> <p>また、適宜レポート課題を出す予定である。</p>